

未来の安心・安全を守る

新しい結晶材料技術

- 新規シンチレータの開発、量産技術の確立、そして事業化へ -

平成27年 7月3日(金) 18:00～

1時間程度の講演終了後、講師を交えた交流会を実施します

セミナー概要

シンチレータは、放射線を可視光に変換する放射線専用の蛍光体で、核医学、セキュリティチェック、核融合、資源探査、素粒子・宇宙物理といった多岐に渡る分野で用いられています。

吉川先生の研究室では、シンチレータを中心とした結晶材料の開発、評価、及びそのデバイス化に関する研究を行っており、「材料」とは実際に使われて初めて真の意味で「材料」と呼べるのである。」との考えから、開発した新材料は常にデバイス化を目指し、事業に結びつけることを意識して研究を進めています。

セミナーでは、市民社会の安全・安心を支える高機能放射線検出装置の具現化に必須の新規シンチレータの開発と、実用化を意識した量産技術の確立の話や、更に基礎科学の成果の事業化や実機搭載・製品化する時に問題となる点などの事例を挙げ、地域連携に向けた話題提供もいたします。



(写真)開発した新規シンチレータ

講師

東北大学 金属材料研究所 先端結晶工学研究部



教授 吉川 彰 氏

昭和45年浦和市生まれ。平成23年に金属材料研究所/未来科学技術共同研究センター教授に就任。研究テーマは、結晶化学、固体化学、光物性を基盤として、酸化物、ハロゲン化物などの無機固体結晶や、シンチレータ結晶、レーザー、非線形光学結晶などの新物質開発および、その単結晶炸裂技術の開発。趣味は空手、スキューバダイビング等。好きな言葉は「つくれなければ価値はない」。

会場

公益財団法人仙台市産業振興事業団 会議室
(仙台市青葉区中央1-3-1 AER7階)

会費 1,000円

(当日お支払い、交流会費込み)

定員 40名(先着)

申込締切

平成27年6月30日(火)

申込方法

当事業団ホームページ

(<http://www.siip.city.sendai.jp/>)の申込フォーム、または「第96回寺子屋せんだい申込」と明記し、氏名・所属団体名・部署(役職)・電話番号・メールアドレスを明記の上、メールかFAXでお申込ください。(様式自由)

寺子屋せんだいとは？

地域企業の技術者向けサロン形式セミナーです。地域連携フェローのコーディネートにより、各分野の研究において最前線を走る先生方を講師としてお招きし、分りやすく話題提供していただきます。

大学と企業のネットワークづくりや新たな事業の創出、既存技術の改良などのヒントに、どうぞお気軽にご参加ください。

お申込・お問合せ

公益財団法人仙台市産業振興事業団

地域産業振興部 新事業推進課 担当:吉田・望月

電話:022-724-1212 FAX:022-715-8205 Eメール:shinjigyo@siip.city.sendai.jp